



いずみ

袖ヶ浦学園



CONTENTS

管理者就任のご挨拶 ・ ご寄附のお礼	1
令和3年度の思い出	2
各班紹介・グループホーム 絆	3～5
職員コラム	6
「グループホーム 絆」世話人の紹介	7
新型コロナウイルス感染症の状況について・編集後記	7

管理者就任のご挨拶

障害者支援施設 袖ヶ浦学園 管理者
相談支援センター 晴 管理者

平島 吉隆



3月1日付けで袖ヶ浦学園と相談支援センター晴の管理者に就任しました。不慣れなことが多く、皆さまにはご迷惑をおかけすることが多々あるかと思いますが、ご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

グループホーム 絆 管理者

高野 啓介



3月1日付けでグループホーム絆の管理者に就任しました高野です。

青天のへきれきですが、絆の皆さまの人生が豊かになるように誠心誠意、努めますので、よろしくお願い致します。

ご寄附のお礼

日産化学株式会社様、日本燐酸株式会社様および労働組合様

利用者様が日中の活動で使用するテーブル 8 台と、食堂で使用するアクリルパーテーション 5 台を寄附していただきました。ありがとうございました。



鎌ヶ谷市社会福祉協議会様

歳末たすけあい募金として 30,000 円を助成していただき、ころころダーツを購入いたしました。

余暇で楽しみます。
ありがとうございました。



令和3年度の思い出



かき氷



スイカ割り



ハロウィン



お寿司・ドライブ外出



クリスマス



パン食い競争



各班紹介 Gメン班

焼き芋&近況

以前の「いずみ」でお伝えしました安納芋を約2か月熟成させ、1月に焼き芋を作りました。利用者の皆さまもおいしく召し上がりました。

また、今年度は創作活動にも積極的に取り組みました。利用者の皆さまは不慣れな作業にもかかわらず、楽しそうに作業に取り組んでおられました。冬になると畑作業も少なくなり、屋外に出る機会が減ってしまいがちですが、皆さまの気分転換になればと、創作活動に加えて近隣の散策も活動に盛り込んでおります。

時節柄、外出に何かと制限がかかりますが、安全面に配慮しつつ外出の機会を設けていきたいと思っております。

泉谷 恭平



各班紹介 チャレンジ班

1年を振り返って・・・

今年度ももうすぐ終わろうとしています。新型コロナウイルス感染症は終息とはならず、残念に思います。利用者の皆さまにとりましても、外出や帰省、行事等に制限がかかり、物足りない1年であったことでしょう。以前のような日常にいつ戻れるか不明ですが、今できることを考え工夫しながら、少しでも利用者の皆さまの笑顔を見る機会を増やしていけたら良いなと願っています。

笹生 哲司



各班紹介 ステップ班

最近のステップ班

利用者の皆さま一人ひとりに合った個別課題を提供しております。

普段の日常生活では、箸を持ったり、洗濯をたたんだり、物を所定の位置へ収納したりする能力を磨くとともに、手指の機能低下予防や集中力向上を目的として課題に取り組んでいます。

最近では課題をやり終えたあと、利用者の皆さままで歩行運動をおこなっています。屋内での活動だけでなく、全員でグラウンドを歩いたり、日光浴をおこなうこともあります。

現在は帰省や外出ができないため、利用者様がストレスなく過ごせるよう、学園内でできる行事などを開催したり、グループで食事会を実施しています。行事や食事会では、利用者の皆さまの笑顔が見られます。少しでも利用者様の気分転換になっていけば良いと思います。 太田 涼



各班紹介 にっこり班

食事会

1月18日（火）班の食事会を施設内でおこないました。新型コロナウイルス感染症の影響で外食できない状況が続いていますが、袖ヶ浦学園の利用者様はいつも元気です。食事会の終了時に、利用者様から「コロナが終わったら、お店でご飯食べたい。」との声がありました。外出する際はマスクをして感染予防を心がけていますが、マスクなしで外食ができる日が来ることを願っています。

西井 樹



各班紹介 ほほえみ班

健康な歯をいつまでも

天気の良い日でも冷たい冬の風が吹き、外出する機会も少なくなってきました。今年に入り、室内で歩行運動など体を動かしつつ、歯磨き支援にも力を入れています。何といたっても食べるのが大好きなほほえみ班の利用者様にとって、おいしく食べるためにも歯は大切です。普段の歯磨きとは異なり、落ち着いた雰囲気の中で歯磨きを練習し、一人ひとりにあわせて歯間ブラシやフロスを使いながら、職員が丁寧に仕上げ磨きをしています。利用者様もずいぶん歯磨きが上手になりました。今年も1年、歯を大切に、美味しいものをたくさん食べて、楽しんでいただきたいと思います。

三戸 裕美子



グループホーム 絆

節 分

2月3日（木）は節分でした。節分とは季節の分かれ目で、立春の前日を節分と呼んでいるそうです。季節の変わり目に起こりがちな病気や災害を鬼に見立てて、豆をまくことで追い払う楽しい行事です。

グループホーム 絆では、今年も職員が扮する鬼を退治するべく、思う存分まいっていただきました。しかし、利用者の皆さまはとても優しく、顔ではなく足に狙いを定める方が続出で、私から「鬼退治です！思いっきりどうぞ。」と顔を差し出し、やっ倒していただきました。もちろん、床に散乱した豆は食べないよう気をつけました。その後は、コーヒーを飲みながら豆をポリポリと頬張り、ゆったりと過ごしていただきました。

吉田 将人



職員コラム

理想と現実

2018 年秋から約 1 年間放送されていた、小麦アレルギーの少女が米粉で作ったパンをおいしそうに食べる CM を覚えている方はいらっしゃるでしょうか。一人暮らしをしていた私の中で、「米粉パンは素晴らしい食べ物だ」というイメージが大きく膨らんだことを鮮明に覚えています。

先日、近所のスーパーで米粉パンが売られているのを見つけ、さっそく購入して食べてみましたが、残念ながら想像とは異なり、私の口には合いませんでした。私自身、米粉で作ったパンを食べたのは、それが初めてでした。パンといえばマーガリンやバターといっしょに食べるものだと思っていましたが、これには合わないなと感じました。そして、食べ進めるうちに醤油が合うことに気づきました。「米には醤油!」というのは、パンになっても変わらないことを発見しました。

当時、CM の内容に対して世間では賛否両論、さまざまな意見がありましたが、私にはとても素敵な CM に思え、米粉パンを見ただけで思い出すことができるほどのインパクトを与えてくれたのですが、実際に食べてみると、理想と現実はなかなか一致しないのだと勉強になりました。

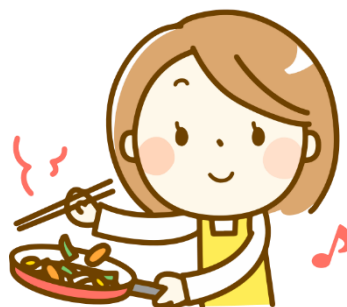
しかし、テレビ CM ひとつにしても福祉のヒントが隠されています。「食べたい物を食べられない」ではなく、「どうしたら食べたい物を食べられるのか」。何気なく生活をしている中でも、勉強になることに気づくことなどがあり、小さな幸せを感じる今日この頃でした。 白井 琢哉

職員コラム

おふくろの味

昔、お母さんが作ってくれた、飾り気のないシンプルな料理が食べたくなり、自分で頑張って作った結果、母と同じような道を歩む今の私がいます。

きっと娘も同様に、愛情深い母になるだろうなと思いました。昔ながらの手作りの料理を食べさせ、その味を忘れないように、子孫に伝えていってみたいです。 伊藤 京子



「グループホーム 絆」世話人の紹介

やまだ ようこ
山田 葉子



入職して半年、絆の皆さんとも楽しく過ごせるようになりました。今後、もっと楽しく過ごせるように頑張っていきたいと思っています。

たかはし のりこ
高橋 紀子



2月17日から働き始めました。美味しい食事を作り、笑い声が聞こえてくるホームにしていきたいです。どうぞよろしくお願いします。

新型コロナウイルス感染症の状況について

1月30日(日)、職員1名が発熱し、自宅待機となりました。翌31日(月)に医療機関を受診、陽性と診断されたため、2月10日(木)まで自宅療養となりました。最終出勤日は1月28日(金)でした。

「グループホーム 絆」から袖ヶ浦学園への通所は、2月4日(金)まで停止し、職員および利用者ともに様子をみましたが、発症者はおりませんでした。

職員および給食委託業者社員については、2月から3月にかけてPCR検査を毎週実施しており、全員が陰性となっています。

利用者の皆さまのワクチン追加接種は、3月14日(月)・15日(火)に実施いたしました。

今後とも、感染症対策に努めてまいります。

【編集後記】

コロナ禍でオートミールがブームになっています。さまざまな番組で特集が組まれているせいか、先日コストコに行くのと品切れでした。多様な食べ方があるようですが、オートミールにお水を入れて、電子レンジでチン!!すると、米化といった状態になります。これにスープをかけたり、納豆を混ぜたりして、朝食に食べていますが、夕飯の残りのお味噌汁をかけて食べるのがもっとも簡単で好きです。また、キムチや明太子をのせたお茶漬けもオススメです。

吉田 美紀

[広報担当職員] 吉田(美)・笹生・佐々木

社会福祉法人いずみ会

〒299-0205 千葉県袖ヶ浦市上泉 1767-21 URL: <http://izumi-kai.com>

障害者支援施設 袖ヶ浦学園 ☎0438-75-4585 ✉izumikai@vanilla.ocn.ne.jp

相談支援センター 晴(ハル) ☎0438-97-5118 ✉haru-soudan@kind.ocn.ne.jp

〒299-0236 千葉県袖ヶ浦市横田字北上堰 124-1

グループホーム 絆(キズナ) ☎0438-97-7815 ✉kizuna7815@orion.ocn.ne.jp



@sodegaku